

藤 花

TOUKA



2004 vol.20

倉敷商工会議所青年部

倉敷市白楽町249-5 / TEL086-424-2111 (代)

倉敷商工会議所青年部 Eメールアドレス / kyeg@mx5.kct.ne.jp
http://www.kurashiki.net/

■ 発行人 / 大山雅章

■ 編 集 / 総務委員会

■ 発 行 / 平成16年3月15日



会長
大山雅章

今年度の倉敷YEGは、各委員会がそれぞれの事業やおなじみの活動を積極的に展開していただきましたが、どちらかと言うと、渡辺県青連会長のものと岡山県商工会議所青年部連合会のホストとしての活動に軸足を置いた感じになりました。ただ、控えめな活動や新しい事業をしなかったことが、これからの倉敷YEGのあり方を深く考えるチャンスになったのではないかと思います。我々のあるべき姿を模索しながら10周年に向けて新しい出発への転機になった年だと思えます。なにも出来なかった私ですが、皆様のご協力に感謝しています。そして、皆さんとともに新たな倉敷YEGに向けてチャレンジしていきたいと思えます。1年間本当にありがとうございました。

一年を振り返って...

親 睦



委員長
吉田 衛生

大反響の京都親睦旅行…
誠の親睦の和

一年を振り返ってみて、率直に有難うございました。また、ご迷惑をおかけいたしましたことを深く陳謝するさせていただきます。さて今年度のテーマとして「人と人とのつながり」を考えた親睦活動と位置づけ、六月の京都親睦旅行を皮切りに十月の中国ブロック下関大会においては大変な盛り上がりと同時に、多数の参加となりました。日々のつながりの積み重ねがビジネスチャンスへつながると今も確信しています。ただ心残りには私が途中で戦線離脱をしたことです。渡辺、稲見、守屋副委員長には多大な負担をおかけいたしましたと同時に、大変助けられた事を今は感謝の気持ちでいっぱいです。「二期一会」の言葉を今回は体で実感させていただいた二年でした。本当に有難うございました。

経 営



委員長
西 庸介

感謝と反省の一年
これからも勉強の日々

今年度、経営委員会で活動していただいた方に感謝するとともに、私自身の運営力のなさを反省いたしております。昨年度の城市委員長とは違った内容にして、皆様と楽しく勉強したい、又、他団体との交流を行いたいというコンセプトで始めたのですが、計画力が乏しく、この二年間青年部の経営委員会での活動は、会社経営の役に立たない事が多かったのではと感じております。次年度は、若林氏が経営研修委員会の委員長をしてくださいます。又違った勉強が出来る事を期待しております。本当にありがとうございました。

総 務



委員長
二宮辰哉

双方向ツールとしての
ネット活用に期待

この二年間、総務委員会を支えてくださいました皆様、本当にありがとうございました。総務委員会の役割は、青年部会員の皆様への広報活動を主目的としております。その手段のひとつ、各委員会の活動状況をメールで配信している「マンスリー藤花」は、今年度より月末までに配信できるようになりました。青年部の機関誌「藤花」は、年3回の発行。そしてもう一つの手段、「ホームページ」などネットを活用した会員間の情報交換の場作りが、課題として残りました。この大役は、来年度の総務委員長入江氏に託しましたので、皆様の御協力をお願いいたします。